

CND | 創立30周年記念行事報告

昭和 56 年 5 月 23 日に創立された千葉県非破壊検査研究会は、この度 30 周年を迎え、平成 23 年 7 月 8 日、海浜幕張のホテル ザ・マンハッタンにて、記念式典を開催しました。

記念式典、記念特別講演及び祝賀会の模様をご紹介します。



藤盛紀明会長のご挨拶

千葉県商工労働部 長 久保 繁様	千葉県非破壊検査研究会 創立三十周年記念式典式次第
代理 商工労働部次長 影山 美佳子様	一 開会の辞
千葉県非破壊検査協会 会長 横野 泰和様	一 会長挨拶
協賛 千葉県警 理事 長 鈴木 正一郎様	一 祝 辞
千葉県非破壊検査協会 会長 荒川 敬弘様	千葉県商工労働部 長 久保 繁様
一 研究会設立 研究顧問 白井 越朗様	代理 商工労働部次長 影山 美佳子様
一 表彰者挨拶	千葉県非破壊検査協会 会長 横野 泰和様
一 研究会三十年の歩み	協賛 千葉県警 理事 長 鈴木 正一郎様
一 関会の辞	千葉県非破壊検査協会 会長 荒川 敬弘様

30周年記念式典の式次第

イベント1 記念式典

来賓の皆様から御祝辞を戴きました

ご来賓の皆様からは、CNDI創立30周年の祝詞と、温かいご支援の言葉を戴きました。



千葉県商工労働部次長 影山美佐子様



社団法人日本非破壊検査協会会長 横野泰和様



協同組合千葉県鐵骨工業会理事長 鈴木正一郎様



神奈川県非破壊試験技術交流会会長 荒川敬弘様



創立当時の想いを語る設立発起人の一人
第四代会長 白井越朗 様



CNDI 30年の歩みを事務局から紹介

イベント2 記念講演

30周年記念特別講演

小惑星探査機「はやぶさ」の帰還と宇宙機器の品質管理



はやぶさについて講演する川口教授

講師

独立行政法人

宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所

教授 川口淳一郎 様

月・惑星探査プログラムグループ

プログラムディレクタ

小惑星イトカワに降りたってサンプルリターン。その目的と克服しなければならない困難な技術的問題点について、興味深いお話しをしていただきました。

先生はこの計画のプロジェクトリーダーを務められましたが、世界初のプロジェクトを成功に導いたこのオリジナリティーの背景にあるのは、旧宇宙科学研究所（JAXA の前身）から受け継がれている“文化”と表現しています。

プロジェクトの推進には、チームワークとモチベーション、発想力が大切であると述べられました。そして、ご講演締めくくりの言葉、「高い塔を建てなければ新たな地平線は見えません。一步でも高い場所に立てば新しいものが見えて来ます」には、約100名の聴講者は一様に深い感銘を受けました。



藤盛会長からCNDIを代表してお礼の言葉

イベント3 創立30周年祝賀会



ホテル ザ・マンハッタン
ライブラリーの間



祝賀会参加者の記念撮影



石井 泉所長様より祝辞を戴きました



CNDI創立30周年を祝って
石井副会長の音頭で“乾杯”



会場のあちらこちらで歓談の輪が出来ました



30年の思い出話



参加者の皆様からお祝辞を戴きました



“次は40周年を目指して” 山崎利一氏の締めで無事お開きとなりました

***記念行事参加者の皆様,運営にご協力いただいた皆様に事務局より深く感謝申し上げます。**



記念式典で事務局を支えた産業研究所の研究員



産業研究所選抜の専属カメラマンも大活躍